

めがせ！読書リーダー！第3期子ども司書講座開講！！

図書館のことを英語で「ライブラリー」といいます。「キッズ・ライブラリアン」とは、図書館のことを何でも知っている子ども達のことです。平成24年から始めた子ども司書講座も、今年で第3期目となります。これまで、23名の子ども司書が誕生しました。第3期は13名の応募がありました。子ども司書講座では、キッズライブラリアンを育成して、友達や家族に読書の素晴らしさや大切さを伝えるリーダーとなることを目的としています。みなさん頑張りましょう！



第3期めがせ！子ども司書講座

新聞

第1号

図書館はどこなところ？

子ども司書講座は、1年を通して、全10回の講座を行います。第1回目は5月25日(日)に開催しました。最初の講座は、図書館で働く司書さんのお仕事や図書館がどんなところか学習しました。「図書館でたくさん本を借りるよ！」という子が沢山いました。読み物や図鑑、DVDを借りるよ！という子もいました。

図書館には約16万冊の本があります。本だけではありません。DVDや新聞、雑誌、インターネットができるパソコンもあります。これらを、図書館資料と呼んでいます。他にも勉強に役立つ本もあります。調べ物などで図書館の本を使うとき、司書さんに質問すると、いろいろな本を紹介してくれますよ♪この調べ物のお手伝いをすることは図書館にとってとても大切なお仕事なんです。図書館にいろいろな人たちの役に立つ本を選ぶことや、たくさんある本の中から季節に合わせた本の紹介をしたりすることも大切なお仕事です。



ホームページ公開中



×モをとりながら真剣に話を聞いていました。

本を紹介したり沢山揃えたりするだけでなく、上映会をしたりお話し会を開催したり、さらに科学講座というのも開催したり、皆が楽しめるようなイベントも図書館で働く司書さんが話し合っていて決めています。皆さんも講座を通して、窓口での本の貸出や本を選ぶ作業、そして読み聞かせも体験していきますよ！

図書館の裏側を探検してみよう！

図書館には、まだまだ秘密がいっぱいです。探検した皆が一番驚いていたのは、「書庫」と呼ばれる「本の倉庫」でした。古くなったり、本棚に並べきれなくなった本は捨てずに書庫で保管します。書庫の本は図書館のスタッフにお願いすれば借りることもできますよ。書庫で保管するものは他にもあります。新聞や雑誌です。図書館では捨てずにずっと保管しておきます。何かのときに、昔の新聞が読みたい！と思う人がいるかもしれません。



もう一つ、重要なお部屋があります。それは、郷土史料展示室です。昔の人々はどんな生活をしてきたのか、どんな道具を使っていたのかなど、これから学校でお勉強するときの参考となるものが展示されています。

子ども専用ホームページ！

図書館のホームページには子ども専用のページがあります。上映会、お話し会などのイベントのお知らせや、図書館の新しい本、いろいろなテーマの本の紹介をしています。もちろん、子ども司書講座の紹介もしています。さらに、皆がお勉強するときに役立つインターネットサイトや調べ方の紹介もしています。



次回の講座予定

次回の講座は、6月15日(日)午前10時～です。図書館の本や並び方について学習します！お楽しみに！！